

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.60

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業)	担当部署	健康福祉部 長寿介護課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	介護保険法第115条の45	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	平成 <input type="text" value=""/> 18 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると				終期
(小項目)		社会保障				
施策	10	介護保険制度の円滑な実施				
基本事業	4	介護予防事業の拡充・推進				
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	高齢になっても一人ひとりの市民が地域において自立した日常生活が営めるよう、介護予防・日常生活支援総合事業を実施し健康状態の維持・増進、介護予防に努める。		事業 内容 (R1)	①介護予防・日常生活支援総合事業の実施 ②いきいき百歳体操の普及啓発 ③いきいきサロンの開設・運営支援				
実施方針	①介護予防・生活支援サービス事業を推進する ②効果的な介護予防事業を展開する			当初 からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	介護予防教室参加者	1,594	1,721	1,550	1,550	1,550	人
	2	ボランティアポイント事業登録者	112	101	130	140	140	人
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	要介護(要支援)認定率を20%以内にする。		18.7	19.0	20.0	20.0	20.0	%

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①総合事業の充実や普及啓発 ②いきいきサロンの開設支援	①総合事業の充実や普及啓発 ②いきいきサロンの開設支援(56箇所)や「いきいき百歳大交流会」の開催、「いき百サポーターリーダー」の養成	①総合事業の充実や普及啓発 ②いきいき先生のメニュー増加によるいきいきサロン活動の充実 ③テレビ広報によるいきいきサロンの普及啓発や開設支援 ④「中級リーダー」の養成	①総合事業の充実や普及啓発 ②いきいき先生のメニュー増加によるいきいきサロン活動の充実 ③「中級リーダー」の養成	継続

事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	226,120	14	226,134	214,581	214,581

事務事業名	地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業)
-------	-------------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	①介護予防・日常生活支援総合事業の充実や普及啓発 ②いきいき百歳体操の普及啓発 ・テレビ広報にて「いきいきサロンの旅」と題したサロン紹介シリーズを放映し、広くサロン活動の周知に取り組んだ。 ・令和元年度末時点で、58箇所のサロンが開設されており、全てのサロンでいきいき百歳体操に取り組んでいる。 ③いきいきサロン「中級リーダー」の養成 ・指導の補助などを行う「中級リーダー」の養成にむけて、各サロンでの実習を行い、令和元年度末時点において14名の養成が完了した。
--------	-----------	--

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 介護予防教室参加者	1,721	1,634	1,750	1750	1,750	人
	2 ボランティアポイント事業登録者	101	96	100	100	100	人
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	要介護(要支援)認定率を20%以内にする。	19.0	18.8	20.0	20.0	20.0	%
	目標達成率(実績/目標)		106.4				%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
			計	200,941,914	0	195,718,065
財源内訳	国庫支出金	74,485,600	0	63,764,000	0	63,764,000
	県支出金	33,764,750	0	27,947,500	0	27,947,500
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	67,594,488	0	76,057,565	0	76,057,565
	一般財源	25,097,076	0	27,949,000	0	27,949,000

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	要介護(要支援)認定率を20%以内にする。		成果指標に対する所見	全体的な数値目標は達成できているものの、より効果的な予防活動の実施やその方法を検討し実施する必要がある。		
	目標	20.0	%				
	実績	18.8	%				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	新型コロナウイルス感染症の影響による長期間にわたる各種事業の中止・自粛に伴い、高齢者のフレイルが懸念されており、適切な対策を講じながら、段階的な事業の再開や活動の支援に取り組む必要がある。また、いきいきサロンについては、新規開設が減少傾向にあるため、さらなる周知・啓発を図る必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、各種事業の段階的な再開・活動支援を推進する。いきいきサロンについては、いきいき先生のメニューを増やすなど、サロン活動の充実を図るとともに、指導の補助やサロン活動の活性化を行う「中級リーダー」の養成を継続して行う。総合事業については、地域包括支援センター等と連携し、リハビリテーション専門職や栄養士等による短期集中サービスの利用促進を図る。			
	令和3年度	第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の初年度であり、計画に基づき介護予防・日常生活支援総合事業、いきいきサロンの活動支援等を推進しながら、地域包括ケアシステムの構築を図る。			